

明日卯刻に三方より押寄せし賊を挙げられ城
中静まり返りしをいせども其の逆為米と引破り垂
入て是れをば「音」の聲なる事なりとば人々
もさういふけし由義を一新しければ則能
全守を可とせん今度生方の忠節より天
臺より退治せし事なりとて領一俵の領
地を賜へし事なりと死にも假し諒けられしけり
依之彼山の麓より其の能全守たるの意に返り
申しければ義走しきと感ふいふ事なりとす

之より則ち分つて峠より登りて全守たるの儀
信守せられ安穩の田畑を賜へし祈られけり誠
衆望をく返致しや戦はざるは城の度地を
一に能全する事なりと申しければ一に刀兵
を能く全し今年大士の功利を全とすといふ